

授業科目 セキュリティ技術

【担当教員名】 近藤 正紀		対象学年	3	対象学科	情報				
		開講時期	後期	必修選択	選択				
		単位数	2	時間数	30				
【ディプロマポリシーとの関連性】									
知識・理解		思考・判断		態度	技能・表現				
◎		◎		○	○				
【概要・一般目標：GI0】 インターネット、パーソナルコンピューター、携帯電話等の普及により、誰もが容易に情報を得ることができる反面、秘密を暴露することが簡単にできるのも現代社会の特徴である。 本講義では、暗号化技術など広く情報システムのセキュリティ（安全性）を実現するための概念・技術について、その基礎を習得する。また、個人情報保護、コンピュータウイルス対策など、コンピュータシステムの安全性と利便性について考察する。									
【学習目標】 コンピューターシステムに対する脅威について理解する。 セキュリティの基本技術、特に暗号技術と認証技術について理解する。									
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員				
1	情報セキュリティの概念								
2	コンピュータウイルス								
3	ネットワークセキュリティ								
4	暗号技術（1）								
5	暗号技術（2）								
6	暗号技術（3）								
7	演習（1）								
8	暗号技術（4）								
9	認証技術（1）								
10	認証技術（2）								
11	認証技術（3）								
12	演習（2）								
13	演習（3）								
14	演習（4）								
15	演習（5）								
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>				
教科書 (必ず購入する書籍)									
参考書									
その他の資料									
【評価方法】 試験、課題提出状況、出席状況、受講態度によって総合的に評価する。			【履修上の留意点】 使用図書は未定であるが、講義時に参考図書を指定する。 シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるため、その場合は講義時に変更後のシラバスを配布する。						